

浅海定線調査結果(令和5年1月5日)★訂正版

福岡県水産海洋技術センター豊前海研究所

1. 観測結果

	令和5年1月	平年値との差 (平年値)	昨年1月との差 (昨年1月観測値)
水温 (°C)	表層 10.2	+ 0.4 (9.8)	+ 0.2 (10.0)
	底層 10.0	+ 0.1 (9.9)	+ 0.3 (9.7)
塩分 (PSU)	表層 <u>33.26</u>	<u>+ 0.33</u> (32.93)	<u>+ 0.45</u> (32.81)
	底層 <u>33.39</u>	<u>+ 0.35</u> (33.04)	<u>+ 0.24</u> (33.15)
透明度 (m)	7.8	+ 2.6 (5.2)	+ 2.2 (5.6)

★ 塩分観測値に誤りが確認されました。

訂正箇所は赤字とアンダーライン、又は赤囲みで表示しています。

※ 観測値 : 周防灘12定点の平均値を表しています。

※ 平年値 : 過去30年分の同月平均値を表しています。

2. 概況

(1) 水温

- ・ 表層、底層ともに平年並みでした。

(2) 塩分

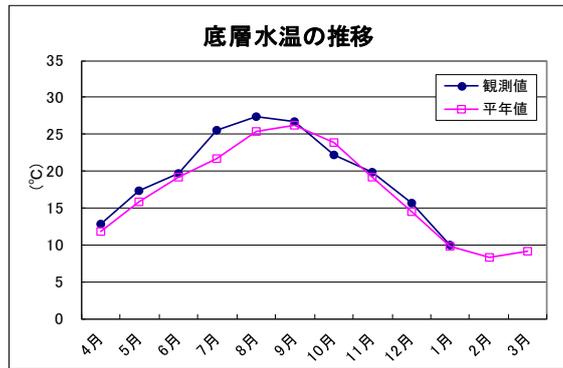
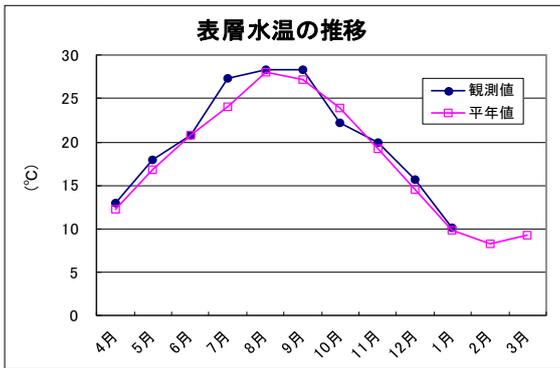
- ・ 表層、底層ともにやや高めでした。

(3) 透明度

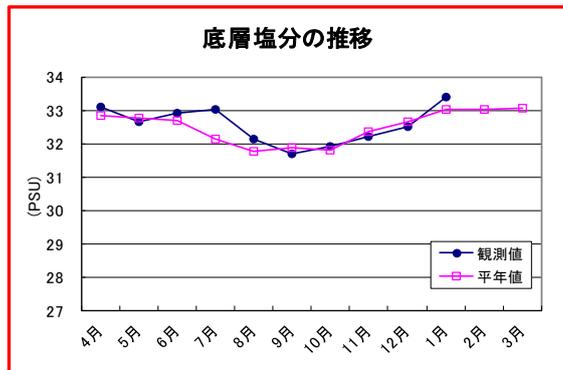
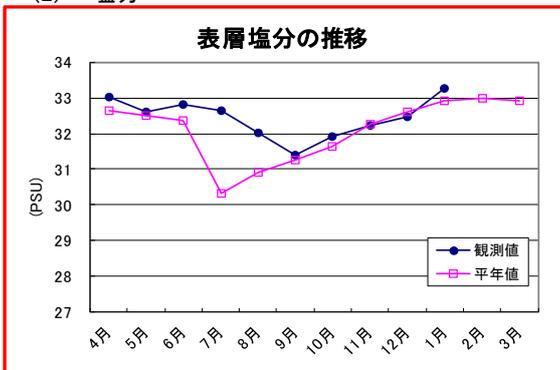
- ・ 透明度はかなり高めでした。

調査結果(グラフ)

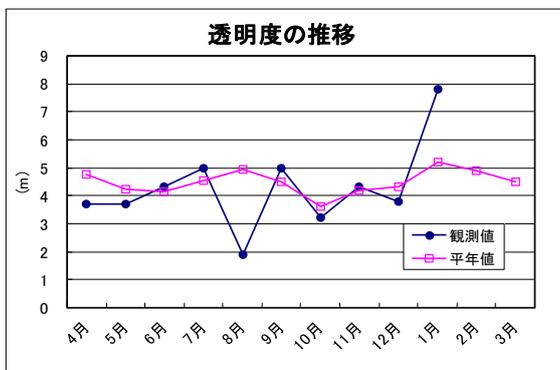
(1) 水温



(2) 塩分



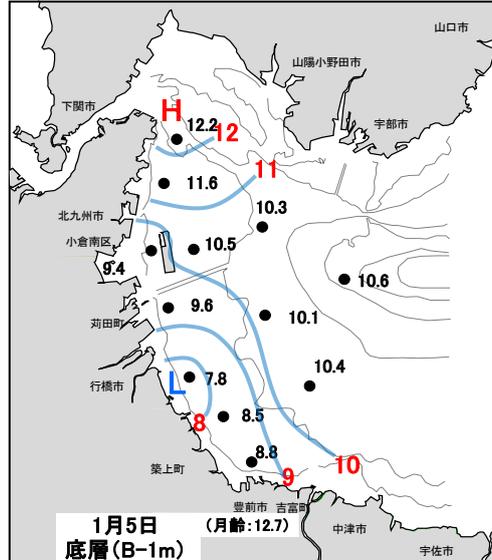
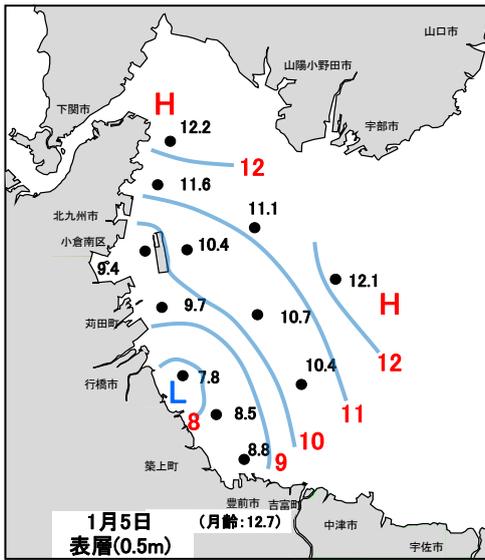
(3) 透明度



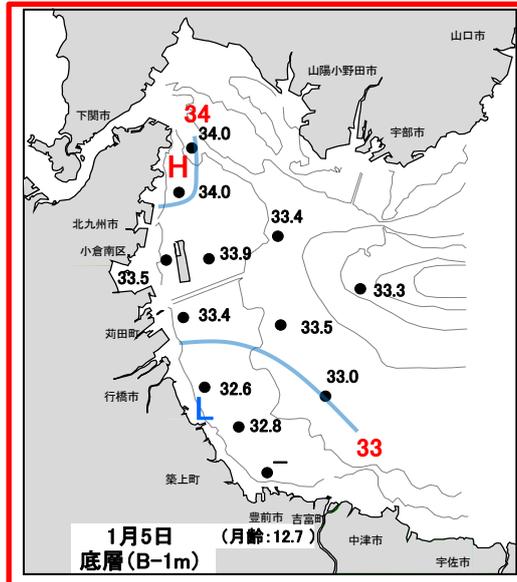
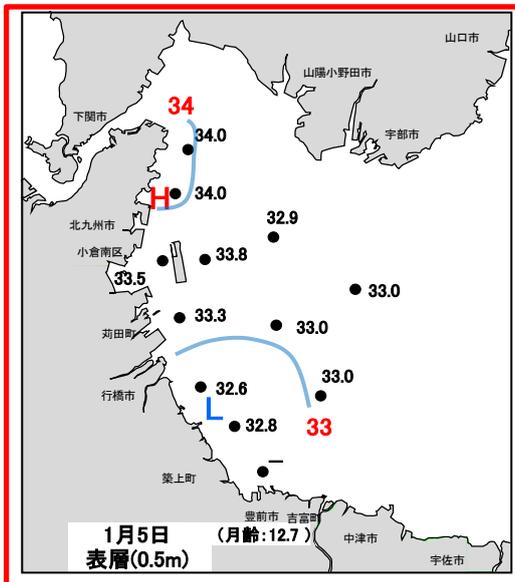
3. その他

- ・ 北部と南部の沿岸域調査点の表層と5m層の海水中に麻痺性貝毒プランクトンは確認されませんでした。
- ・ 調査区域内で赤潮による海面の変色は見られませんでした。

水温



塩分



透明度

